第3回審議会		
資料1	R3.8.27	

# 古紙類の資源化の推進について

# 1. 古紙類の資源化・処理の現状

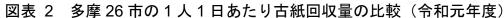
### (1) 本市の古紙類の資源化の現状

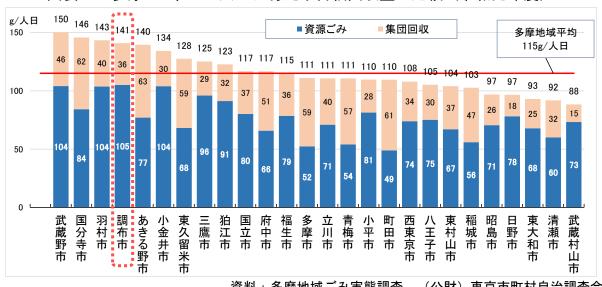
## 回収量は減少傾向にあるものの、1人あたりの回収量は多摩地域で4番目

- ・分別収集:新聞、雑誌・雑がみ、紙パック、シュレッダー等の古紙を週 1 回 無料回収
- 地域集団回収:回収団体に 1 kgあたり8円、回収業者に1 kgあたり4円の 奨励金を交付
- 拠点回収:飲料用紙パック(アルミ付のものも含む)を、市内の公共施設や スーパーに設置した回収ステーションで回収



図表 1 本市の古紙回収量の推移



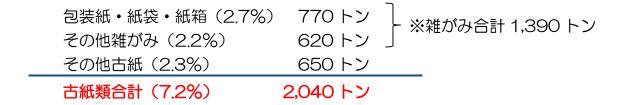


資料:多摩地域ごみ実態調査 (公財) 東京市町村自治調査会

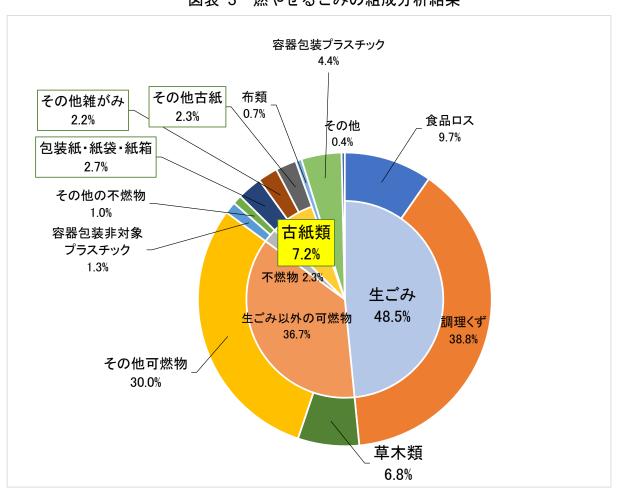
## (2) ごみへの推定排出量

### 可燃ごみに出される古紙類の量は、推定2,040トン

- ・ 令和2年度の組成分析調査によると、可燃ごみの7.2%が資源化可能な古紙 類
- 令和2年度の可燃ごみ量(28,351トン)に組成割合を掛け合わせた推定 排出量は以下のとおり



図表 3 燃やせるごみの組成分析結果

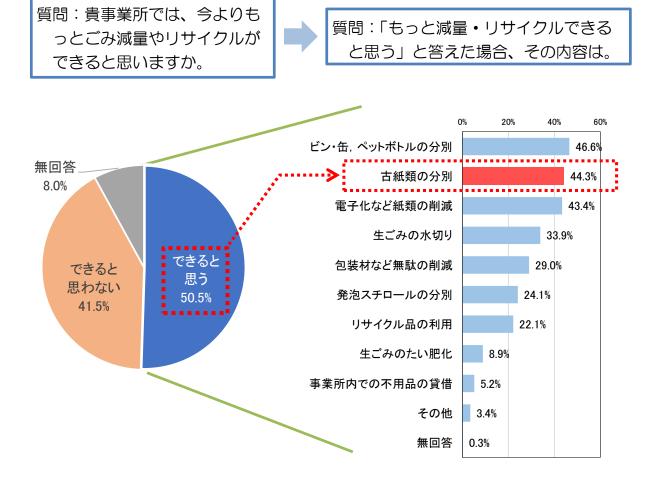


資料:令和2年度ごみ組成分析調査

## (3) 令和2年度事業所アンケートの調査結果より

令和2年度に実施した市内小規模事業所(以下、「事業所」という。)を対象としたアンケート調査では、「今よりもっとごみ減量やリサイクルができると思う」事業所が50.5%となっている。できることとしては、44.3%が「古紙類の分別」をあげている。

図表 4 事業所におけるごみ減量・資源化の可能性(事業所アンケート調査)



資料:調布市事業系ごみアンケート調査(令和3年2月)

# 課題① 古紙類の排出の現状から見た課題



- ・雑がみ類のごみへの混入が多く、分別の徹底が必要
- 約 1/4 の事業所が古紙類の分別によるごみ減量・リサイクル効果を認識している
  - →事業系古紙の分別・リサイクルを進める必要がある。

## これまでのご意見(ご意見シートより)【その1】

- ・雑がみは、実際の収集ではレジ袋で出している人が多かった。レジ袋の有料化 に伴い、最近では雑がみを出しにくくなったという声を聞く。
- ・雑がみ分別が面倒で可燃ごみに出してしまう人がいる。リサイクル意識改革を 促す活動を今以上に充実させる必要がある。
- ・雑がみの出し方について、PR が必要と思う。
- ・細かく分別して出すことは、ごみの減量にもつながりコストをかけても実現する必要がある。

## 2. 個人情報の取り扱いを含めた回収システムの事例

#### (1) 個人情報を記載された用紙の処分

- ・古紙の資源化に伴う個人情報や企業秘密の保護のため、郵便局と協力して郵 便物を回収したり、行政が回収したりする事例がある。(図表 5)
- ・企業の機密文書の保護のため、回収業者が機密保持関連の認証(ISO27001 な ど)を取り、溶解サービスを展開している事例がある。

### 図表 5 小平市のはがき回収事例

- 個人情報が記載されていて資 源回収に出しづらい年賀状な どのはがきを、市役所・出張所 で拠点回収
- その他、毎年2月・9月頃に郵 便局でも期間限定回収
- ・ 同様の取組は昭島市や八王 子市等でも実施



小平市ホームページより

令和2年度第3回審議会参考資料

#### (2) 店舗による古紙回収

- ・スーパーでの店頭回収は食品トレー、牛乳パック、ペットボトル、缶が主流 であるが、最近は新聞や雑誌、段ボール、チラシや本といった古紙を回収す る店舗も増えつつある。(下図にイトーヨーカドーの例)
- ・また、行政が「リサイクル協力店制度」の一環として古紙回収を行っている 店舗の情報提供を行っている例がある。(他市事例:末尾参考3参照)

図表 6 販売店の古紙回収ボックス例(イトーヨーカドー)



資料:イトーヨーカドーCSR 活動報告書

## 課題② 古紙類の排出方法に関する課題



家庭から排出される個人情報が記載された古紙類について、個人情報の保護に配慮した排出方法の選択や、店舗回収など、多様なニーズに対応した排出方法を検討する必要がある。

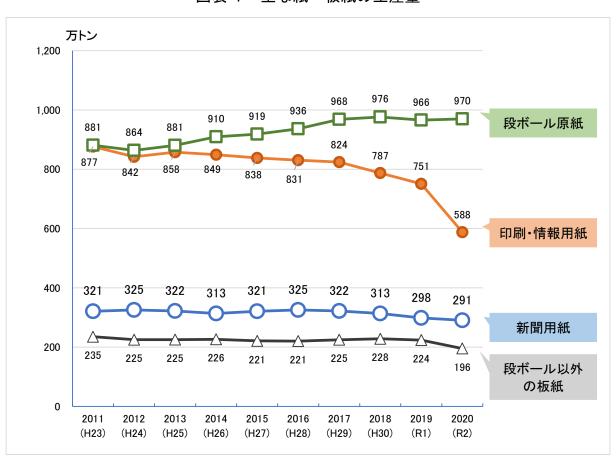
### これまでのご意見(ご意見シートより)【その2】

- ・DM や年賀状など、個人情報が記載された古紙の回収促進
- 個人情報を切って出すようにしている。
- ・ハガキ等の個人情報の取扱いに不安があるとの意見があり、専用の BOX の設置の意見がありましたが、集められたハガキ等の処理が気になりました。可燃ごみとして処理するのか、リサイクル古紙とするのか。
- ・事業所をやっているので、シュレッダー紙がリサイクルできるようになり助かっている。保管期間の過ぎた機密文書の処理に、日本郵便の「書類溶解サービス」を知り利用することにした。これがもっと広まれば事業系ごみの減量に役立つと思いました。

# 3. 古紙類の資源化を取り巻く社会的な動向

## (1) 新聞や段ボールなど紙類の生産動向

- 新聞発行部数の減少や雑誌類などの販売部数減少の影響で、新聞用紙や印刷 用の紙の生産量は減少傾向にある。
  - 2020年はコロナ禍の影響で特に印刷・情報用紙の落ち込みが激しい。
- ・ 段ボールの生産量は増加傾向にある。2019年は少し減少したが、2020年はコロナ禍におけるステイホームの影響により、前年より増加した。
- 紙箱などの原料となる段ボール以外の板紙の生産量はこの 10 年間ほぼ横ばいだが、2020 年は減少している。



図表 7 主な紙・板紙の生産量

資料:経済産業省生産動態統計年報

## (2) 古紙市場を取り巻く環境の変化

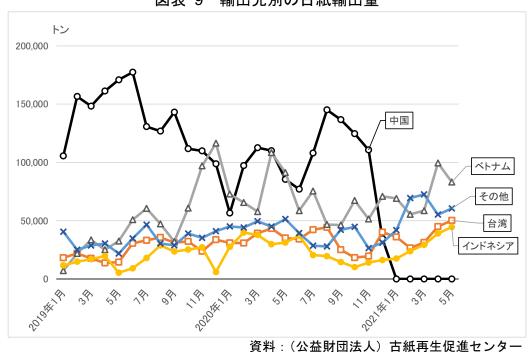
日本は、回収した古紙の一部を輸出することで資源化が成り立っている。 (国内の製紙工場だけでは、回収した古紙類を全て消化しきれない)

25,000 ■古紙の国内消費(再生)量 ■古紙輸出量 20,000 4,619 4,261 4,138 3,734 3,779 3,141 3,188 15,000 10,000 17,091 16,984 17,031 17,114 16,957 16,521 15,708 5,000 0 2015 2018 2019 2014 2017

図表 8 国内回収古紙のゆくえ(国内再生量・海外輸出量)

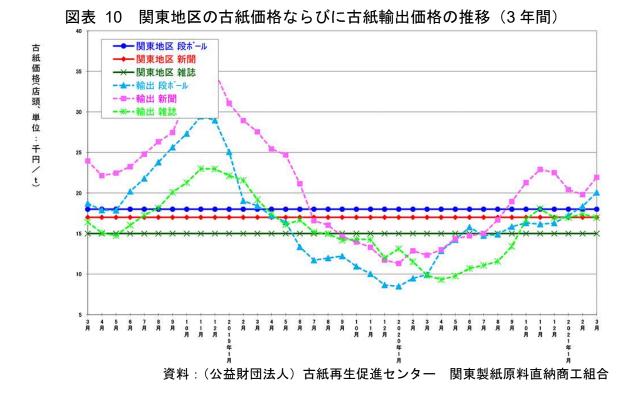
資料:(公益財団法人) 古紙再生促進センター

2021 (令和3) 年1月より最大の古紙輸入国であった中国が古紙輸入を停止。



図表 9 輸出先別の古紙輸出量

中国の輸入停止とコロナ禍が相まって古紙の輸出価格は不安定な状況にある。



課題③ 古紙の市場に関する課題

- かつて古紙の資源化の主力であった新聞紙は、今後とも 減少していくものと予測される。
- ・段ボールは安定的な需要が見込まれる。
- 価格が低く大量に出る雑がみ類は、市場動向次第ではリサイクルが困難になる(採算が合わなくなる)可能性がある。



古紙が安定的にリサイクルできるよう、分別収集や集団回収 に出す段階で、それぞれの品目(特に雑紙類)の品質を保っ ていく必要がある。

# 4. (まとめ) 古紙類の資源化に向けた現状と検討事項

#### 古紙類の資源化の現状

#### 古紙類の資源化の課題

〇可燃ごみに雑がみが多く混 入していることから、分別を 促進する余地がある。

課題①

〇古紙類(特に雑紙)の分別を 徹底する必要がある。

- 〇個人情報が記載された古紙 類は資源物として排出しづ らい。
- 課題②
- ○多様なニーズに対応した排 出方法を検討する必要があ る。

- 〇古紙類の生産量は減少傾向、 輸出価格は不安定
- 課題③
- 〇安定的な資源化を図るため、 古紙類の分別品質を保つ必 要がある。

古紙類の減量・資源化の方向性について(案)

#### 第1の目標 古紙分別(特に雑がみ)の徹底によるごみ減量及び資源化の促進

○雑がみをはじめとした古紙類の分別徹底に関する PR 推進

参考資料 参考 1 調布市「ザ・リサイクル」 参考 2 仙台市の事例

- ○集団回収団体の維持及び確保に向けた取り組み
- ○個人情報保護の観点から、安心して排出できる受け皿の整備・案内
- 〇リサイクル協力店での古紙類回収の強化





○資源化できない禁忌品の周知

(参考4 古紙再生促進センターによる禁忌品の例)

〇異物 (禁忌品以外の) 混入の防止及び指導の徹底

(参考5 本市における異物の混入例)

#### 口参考 1 「ザ・リサイクル」第81号(令和2年度第3回審議会参考資料より)

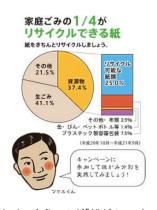


#### □参考 2 仙台市の事例(令和 2 年度第 3 回審議会参考資料より)



第3回審議会 参考資料 R2.9.28





家庭ごみの中には、リサイクルできる紙類がまだ4分の1も混入されており、中でも多いのが「雑がみ」です。 「雑がみ」も新聞紙や段ボール、紙パック、雑誌のように分別することで、リサイクルすることができ、また家庭 ごみの量も減らすことができるのです。

今回は、ホームゲームの会場でのごみ分別など、環境活動に熱心に取り組んでいる在仙のプロスポーツ3球団と共同で、「雑がみ集めて勝利をつかめ!キャンペーン」を実施します。

ご家庭で集めた雑がみ1kgを交換日にホームゲーム会場にお持ちいただくと、チームとワケルくんのコラボデザインのオリジナルマイ箸と交換!

雑がみは分別すれば「リサイクル」できます。マイ箸を会場での飲食に利用すれば、「リデュース(ごみの発生抑制)」「リユース(再利用)」にもつながり、チームそして一人ひとりの環境活動につながります。

この機会に雑がみを分別して、ごみ減量を実感してみませんか?

1

# リサイクル協力店をご利用ください。



市内には、事業者(お店)の負担で資源を回収し、リサイクルを行っている、リサイクル協力店があります。

リサイクル協力店は、営業時間内であればいつでも利用できます。お買い物の際は、マイバックに資源を入れ、買ったお店に戻しましょう。

※市の収集ではありませんので、各店舗のルールを守ってご利用ください。 回収品目以外のものは、持ち込まないでください。(重要)

### リサイクル協力店

リサイクル協力店(令和2年9月11日現在)

店名	所在地	回収品目
イトーヨーカドー東大 和店	桜が丘2-14 2-1	ペットボトル・新聞・雑誌・本(以上はnanacoポイントを付与) 食品トレイ・紙パック・アルミ缶・スチール缶・キャップ
いなげや玉川上水駅 前店	桜が丘3-44 -32	ペットボトル・食品トレイ・紙パック
いなげや東大和店	南街5-3-1	ペットボトル・食品トレイ・紙パック・キャップ

□参考4 リサイクルできない紙類の例((公財) 古紙再生促進センターHPより)



□参考 5 異物の混入事例 (調布市HPから)





